

高校魅力化推進事業について

政策推進部やすぎ暮らし推進課

1. 経過

平成31年に島根県教育委員会は、地域や社会の未来を切り開くために必要な「生きる力」を育むための教育方針を示す「県立高校魅力化ビジョン」を策定した。

本市においても、地域とともにある魅力ある高校づくりの推進のため、高校魅力化コンソーシアムへの参画や高校魅力化推進員の配置等を行い、本事業を通じて「地域の魅力化」と地域を担う人材の育成・人材環流サイクルの構築を推進している。

○高校魅力化コンソーシアム

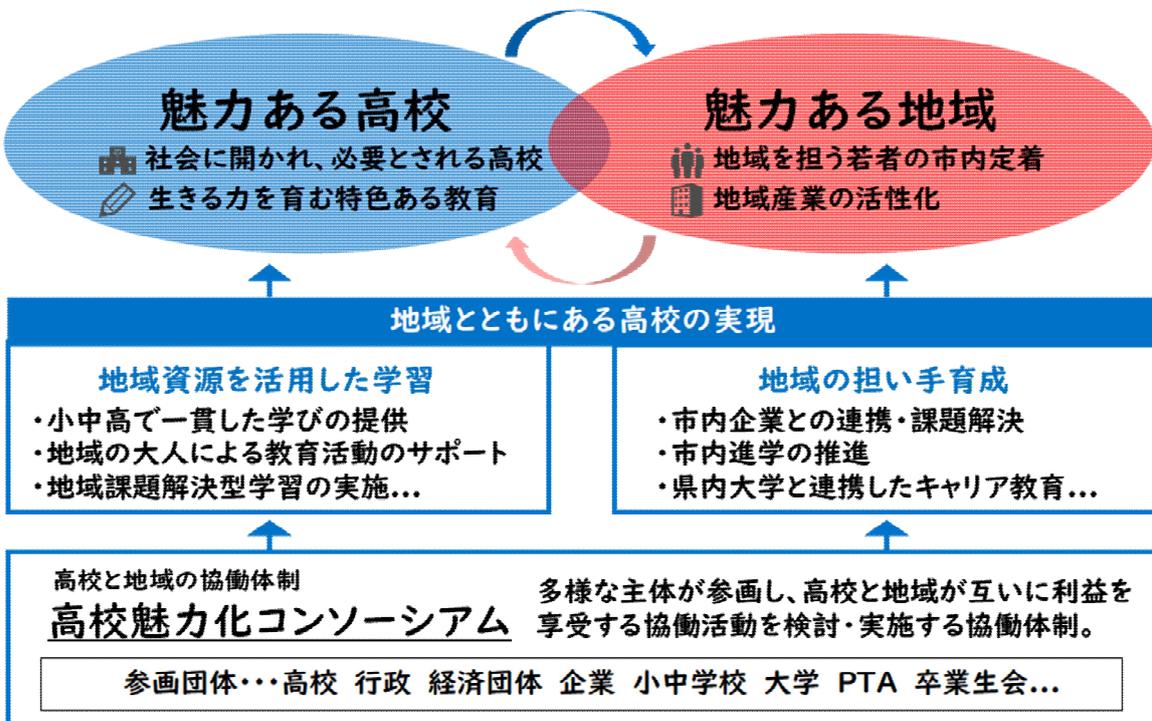
・・・高校と地域の多様な主体が参画し、魅力ある高校づくりに取り組む協働体制

- ・情報科学高等学校：令和2年4月設置
- ・安来高等学校：令和4年2月設置

○高校魅力化推進員

- ・・・高校魅力化コンソーシアムの運営、地域課題解決型学習のサポート等、地域と高校の協働活動を支援するコーディネーター
- ・令和4年11月に1名増員（計2名）

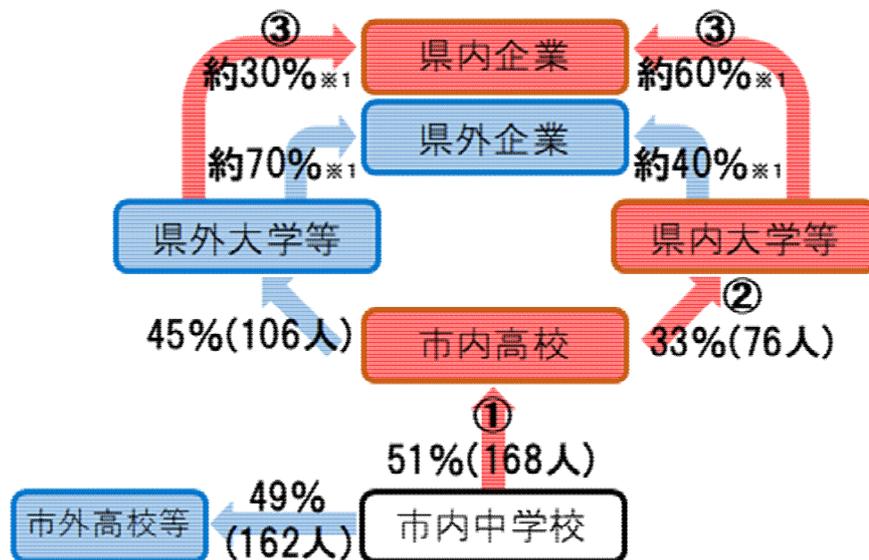
〔高校魅力化推進事業のイメージ〕



2. 若者の地元定着について

本市において、高校等進学時、大学等進学時、就職時に多くの人材流出が生じていることから、下図①～③（下図赤矢印）の割合を増加させる取り組みが必要である。

〔若年層の人材流出イメージ〕



※1：R元年度ジョブカフェしまねの大学調査の県内就職率から算出した概数
 高校・大学への進学率：R3年度卒業生実績

3. 事業戦略

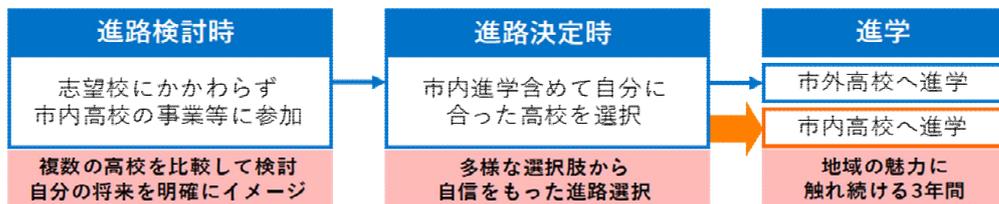
人材流失の各段階に応じ、関係機関と連携して効率的な施策を展開する。

①中高連携事業

中学校と高校の関わりを強化し、地元高校の魅力をも十分に伝えた上で、自信のキャリア形成に応じた進路選択を推進する。

- ・中学校と高校の連携事業支援（コンソーシアム等）
- ・高校オープンスクール、体験講座等の中学生対象事業への参加推進

〔理想的な進路決定の流れ〕



②高校魅力化推進事業における高大連携事業

県内大学との連携事業等の企画・実施により、高校生の地元進学及び将来的な地元企業への就職を推進する。

- ・島根県立大学との連携（KENDAI 未来アトリエ事業等）
- ・島根大学との連携（次世代たたら協創センターNEXTA との企画実施等）

③若年層の定住推進事業として別事業で実施